



●シンプルでモダンな駅舎は奥久慈の自然に映える



●2面2線のホーム



●受け継がれる駅名板



常陸大宮市マスコットキャラクター「ひたまる」

美しい駅舎が自慢の下小川駅は奥久慈ハイキングの拠点

JR水郡線下小川駅は、水郡線と久慈川、国道118号が南北に並走する常陸大宮市盛金にある。開業は大正14年。その時に建てられたといわれる木造駅舎は約20年前に取り壊され、コンパクトな駅舎に建て替えられた。木の柱が整然と並び「和モダン」なデザインの駅舎は、平成16年に「鉄道建築協会賞」を受賞している。また、駅舎には以前の駅舎に掛けられていた駅名板が取り付けられており、往事を偲ばせている。

駅の周辺は清流と奥久慈の山々が美しい風景を創り出している。周辺には多くのハイキングコースがあり、下小川駅はハイカーにとって拠点となる場所。駅の西側は盛金富士を巡るコースがあり、東側は熊の山、箆岩、明山など、奥久慈の大自然を楽しめるコースが人気だ。紅葉が始まる奥久慈を、ハイキングで満喫しよう。

Vol.103

駅からのふるさと紀行 JR水郡線

しも お が わ

下小川駅

なか ふにゅう | さい がね

中舟生 西金

●次回は11月22日 掲載予定です。 ※イラストはイメージです。



ハイキングコース案内看板
下小川駅はさまざまなハイキングコースの起点になる場所。駅前には盛金富士や熊の山など、「いばらき森林浴の道」ハイキングコースの案内看板が設置されている。

2019年台風19号の影響により、不通となっている区間(袋田～常陸大宮駅間)は、上小川駅～常陸大宮間で代行バスが運転されています。(2020年10月現在)



働く人と、世界を走る。

ISUZU

茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(代)
https://www.ibaraki-isuzu.co.jp

見どころ多彩! 箆岩・明山ハイキング



●箆岩
紅葉の名所・湯沢峡は、龍の目のように見える箆岩や不動滝など見どころが多い。



●休場展望台
奥久慈の山々はもちろん、那須連山、そして、条件がそろえば富士山も見える一大パノラマが魅力。



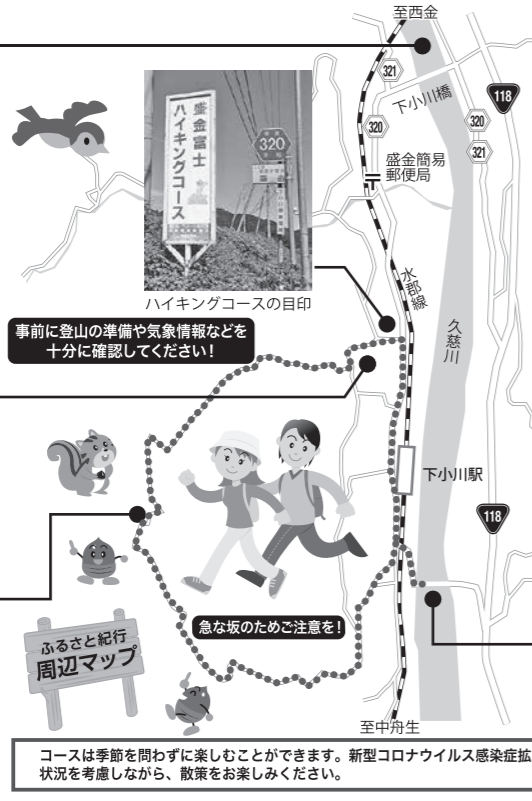
●平山橋
久慈川に架かる欄干が低く美しい木製の沈下橋。昨年の台風で車は通行不能になっていたが、地域の人々の移動には重要な橋だ。



●久慈川
八溝山を水源に、太平洋に注ぐ一級河川。幹川は124km。清流に育まれた鮎は良質で、日本有数の釣り場として知られる。



●盛金富士からの眺望
富士山に似た形であることが名前の由来。標高は約340m。八溝山地の4つの山塊の一つ、鷲子山塊が盛金富士と呼ばれる。



事前に登山の準備や気象情報などを十分に確認してください!

急な坂のためご注意ください!

コースは季節を問わずに楽しむことができます。新型コロナウイルス感染症拡大等の状況を考慮しながら、散策をお楽しみください。

● 散策コース ●

下小川駅を起点・終点に、身近に奥久慈の大自然を満喫できる盛金富士ハイキングコースを楽しむルート。高低差は約300mで、距離は約3km。行程は休憩を入れて約2時間程度。例年、春にはめずらしい「イワウチワ」を見ることがもできる。奥久慈のハイキングは、眺望を楽しめるスポットも多いだけに、天候のいい日を選びたい。

まずは駅から登山口を目指す。登山口には鳥居があり、「神聖な場所に足を踏み入れる」と、心が引き締まる。登山道を歩い

て行くと、尾根が開け、久慈川を臨むことができる。所々に休憩所や石像などがあるので、道中は退屈することがない。山頂からの眺望は素晴らしく、紅葉の時期の風景は、独特な味わいがある。

下山したら平山橋を訪ねたい。夕暮れにここから見る久慈川は絶景で、久慈川の代表的な撮影スポットになっている。

下小川駅の東側には熊の山、明山(みょうやま)・箆岩など、ハイカーから人気の高いコースがある。特に明山・箆岩ハイキングコースには、箆岩(かごいわ)や休場(やすんば)展望台など、見どころも多く、近くには温泉施設もある。盛金富士コースでハイキングの魅力に目覚めたら、次はこちらにもチャレンジして欲しい。